

入場無料

優しいケアで地域が変わる！

～福岡100が目指す

“認知症フレンドリーシティプロジェクト”とは～

日時

8月18日(金)

15:00～17:00 (予定)

※受付14:20～

会場

トキハ会館

5階 ローズの間

(大分市府内町2丁目1-4)

主催

大分県老人福祉施設協議会

共催 (予定)

大分県地域包括・総合相談・在宅介護支援センター協議会
大分県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会
大分県社会福祉協議会

お申込

どなたでもご参加いただけます。

※定員となり次第締め切りとさせていただきます。

8月4日(金)

までにお申込ください。



<https://forms.gle/wMGXJr5yqhKia7cRA>

お問合せ

大分県老人福祉施設協議会 事務局

大分県社会福祉協議会 施設団体支援部 担当：内田・日野

TEL：097-558-0319 FAX：097-558-6001

福岡市副市長

荒瀬 泰子氏 講演



九州大学医学部卒、医師、1987年福岡市入職、
こども未来局長等を経て、2015年から現職、
日本ユマニチュード学会理事。
2000年の介護保険制度創設時や、2017年の
「福岡100」プロジェクト創設に携わる。

－ 認知症フレンドリーシティプロジェクトとは－

福岡市では、人生100年時代を見据え、誰もが心身ともに健康
で自分らしく生きていける個人の幸せと、持続可能な社会を両立で
きる健寿社会のモデルをつくるプロジェクト「福岡100」を産学官民
“オール福岡”で推進しています。

この「福岡100」のひとつとして、認知症の人やその家族がいきいき
と暮らせる認知症にやさしいまち、「認知症フレンドリーシティ」を目指
しています。認知症にやさしいまちは、市民のみなさんが安心して暮ら
せるまちです。

